

# BiG-i ART PROJECT

*It's Your  
Showtime!!!!!!*

ビッグ・アイ  
アートプロジェクト  
作品募集 2016

応募締切

2016年 9月25日(日)

厚生労働省委託事業 主催：国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)

©FR/LAME MONGER・BARON UEDA

# ビッグ・アイアートプロジェクトとは

人と人とを繋ぐ「アート」の力。当プロジェクトはこの「アート」をツールとし、障がいのある人、ない人、すべての人々の交流を促進し、感動やよろこびを共にするプロジェクトです。

障がい者自身が自己の可能性を見出し、自己実現ができるよう、下記の3つをコンセプトにプロジェクトを推進しています。



障がいのある方に  
アートの活動機会を  
提供します

才能ある  
アーティストの  
発掘と育成を  
行います

障がいのある  
アーティストの  
活動を支援し  
社会へ発信します

## 作品募集の流れ

写真だけでは伝わりにくい作品本来の魅力を、ありのままに感じることができるよう「実物審査」を行います。

### 国内募集

受付期間：2016年9月1日（木）～9月25日（日）

### 国外募集

受付期間：2016年7月1日（金）～7月31日（日）

### 写真審査 8月上旬

審査結果は8月中旬に通知

### 実物審査 10月初旬

入選作品（審査員賞 / ビッグ・アイ賞 / 入賞 / 佳作）を選出。審査結果は10月中旬頃より通知

### ビッグ・アイアートプロジェクト 入選作品展 2016 11月～12月予定

ビッグ・アイにて入選作品展を開催

### ビッグ・アイアートプロジェクト 入選作品展「共振×響心」(巡回展)

国内の複数箇所、入選作品の巡回展を開催（大阪・東京・横浜）

※2015年度作品は、次の施設で巡回展を開催。

・賽馬會創意藝術中心 L1 藝廊(香港) 2016年3月3日(木)～3月9日(水) ・Bunkamura Box Gallery(東京) 2016年5月2日(月)～5月9日(月) ・障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール(横浜) 2016年5月11日(水)～5月15日(日) ・金沢21世紀美術館 市民ギャラリー 2016年5月17日(火)～6月5日(日) ・大阪会場については現在調整中です。

## 世界への扉を開く！ビッグ・アイアートプロジェクト

きっかけは応募から。  
いま、新たな舞台の幕が上がる！

ビッグ・アイアートプロジェクトでは、障がい者によるアート作品を社会に発信する中で、世界の国々と人種や言葉、障がいの有無を超えた交流を進めています。あなたの作品が世界を旅するなんてこともあるかもしれません！

### 主な交流事業



韓中日障害者美術交流展  
(韓国) への出品



キャビン・モーリスギャラリー  
(ニューヨーク) との作品販売契約



ESCO Very Special Peace  
Art Festival 2013 in Batticaloa  
(スリランカ) への出品



巡回展「共振×響心」  
賽馬會創意藝術中心(香港) で開催



III Seminario Internacional  
de ARTE INCLUSIVO 2014  
(スペイン) への参加

## 審査員

### 西村 陽平

Yohei Nishimura

造形作家



1947年京都生まれ。1973年東京教育大学教育学部芸術学科彫塑専攻卒業。1975年から1998年千葉県立千葉盲学校で図工を担当。視覚障がいの子もたちに造形指導を行うとともに、自らも造形作家として活動。1977年には、日本陶芸展において外務大臣賞を授賞。作品は、ビクトリア&アルバート美術館、パリ装飾美術館など内外の美術館に収蔵されている。

### 秋元 雄史

Yuji Akimoto

東京藝術大学大学美術館館長・教授



1955年東京都生まれ。東京藝術大学美術学部絵画科卒業後、1991年よりベネッセアートサイト直島のアートプロジェクトに関わる。2004年より地中美術館館長、ベネッセアートサイト直島・アーティストックディレクターを兼務。2007年より金沢21世紀美術館館長。「金沢アートプラットホーム2008」、「金沢・世界工芸トリエンナーレ」、「工芸未来派」等を開催。2013年4月～2015年3月東京藝術大学客員教授、2013年4月～秋田公立美術大学客員教授も務める。2015年より東京藝術大学大学美術館館長・教授を兼務。

Courtesy : 21st Century Museum of Contemporary Art, Kanazawa

### エドワード M. ゴメズ

Edward M. Gómez

RAW VISION 編集局長



アウトサイダー・アートの分野で世界をリードする雑誌「RAW VISION」の編集局長。居住した国は、モロッコ、スイス、アメリカ、日本ほか多数。日本語を含む多言語に精通。アウトサイダー・アートの分野での研究は、スイス人芸術家アドルフ・ヴェルフリとハンス・クルージー、伝説的なジャマイカのIntuitive Artに注目。直近では、Raw Visionに向けて急成長している日本のアウトサイダー・アート界を紹介。アートジャーナリスト、評論家、草分け的な研究者として数多くの賞を受賞している。

BALLENA STUDIO

### 上田 バロン

Baron Ueda

イラストレーター



ボールラインでアグレッシブなスタイルを持ち、目が個性的なキャラクターイラストレーションを描く。主に広告や出版、ゲーム、メディアなど国内外で展開。代表作にGoogle Chromeアーティストテーマ、EXILEやPerfumeのアートワーク、FM802のキャラクター展開など。布袋寅泰氏のロンドン、NYでのステージアニメーションにかかわる。「会話型心理ゲーム人狼」のキャラクターワーク。琳派400年の風神雷神を描き虎屋京都ギャラリーで披露。Redbull Ignition招待アーティスト。

### 永野 一晃

Ikko Nagano

写真家



京都読売写真クラブ講師・フォトコンテスト審査員等。1945年京都市生まれ。公益社団法人・日本写真家協会(JPS)会員。印刷会社企画部勤務を経てフリーの写真家。京都を中心に、骨董美術品・建築・料理・伝統工芸・人物ルポなどを撮影し出版物・雑誌に多数発表している。

### 望月 虚舟

Kyoshu Mochizuki

書家



1949年、姫路市生まれ、新潟大学教育学部書道科卒業。現在姫路市立好古学園大学校講師、毎日書道展関西展実行委員。毎日書道展運営委員、大賞選考委員を経て、現在に至る。近畿地区独立書人団事務局長、姫路美術協会運営委員、毎日書道展大賞受賞、(公財)独立書人団会員賞受賞、虚舟書法会会長として活躍中、作品揮毫、作品解説を通じて、書の臨書感、創作感を講話、研究集録などを通じて、自論を展開している。著書「コツがわかれば誰でも書ける」など。

### 中津川 浩章

Hiroaki Nakatsugawa

美術家 / アートディレクター



工房集、2012、13、14年埼玉県障害者アート展、アール・ド・ヴィーヴル、アートディレクター。川崎市岡本太郎美術館「岡本太郎とアールブリュット」展キュレーション。2015年東北障がい者アート公募展選考委員などを務める。福祉、教育、障害など社会とアートの関係性を問い直しつつ、障害の有る無しにかかわらずさまざまな人を対象としたアートワークショップ、講演、ライブペインティング等、被災地を含む全国各地へ。

## 応募用紙

応募用紙に必要事項をご記入の上、作品に同梱しお送りください。

### 作者について

作者名	フリガナ 氏名	フリガナ 作家名(雅号)※使用される方のみ	
	障がい種別	性別 男・女	年齢 才
連絡先について ※結果通知の送付先になります。			
連絡先 (応募者)	フリガナ 氏名	作者との関係 1 <input type="checkbox"/> 作者本人 2 <input type="checkbox"/> 親権者(未成年) 3 <input type="checkbox"/> 保護者 4 <input type="checkbox"/> 後見人 5 <input type="checkbox"/> 権利を移譲された法人	
	住所 施設の場合は施設名まで	〒	都・道 府・県
電話・FAX 日中ご連絡の可能な番号	電話	FAX	
Eメール	@		

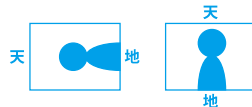
※応募者の個人情報は、以下のために使用します。①本公募の審査結果の通知と作品の送付。②本公募に関する確認事項の連絡。③ピッグ・アイが発行する広報物、ホームページ、展覧会での作品名、作者名の掲載。④上記目的の他、ご本人または代理人の方の同意を得た範囲内で利用させていただく場合があります。⑤応募者の個人情報をご本人または代理人の方の同意なく利用目的達成に必要な範囲における業務委託先以外の第三者に開示、提供いたしません。ただし、法律のもと正当に請求された場合はこの限りではありません。

天(上)

## 作品写真

応募作品の写真を必ず貼付してください。

※写真の裏面に、作品の天地(上下)が分かるよう天・地を記入してください。  
※立体作品などは、作品の正面がわかる写真を貼付してください。



縦長の作品は作品の天を左に、その他の作品は天が上になるように貼付してください。

地(下)

複数点の応募の場合は、1作品ごとに応募用紙をご記入ください。

応募用紙はコピーをとってお手元に保管してください。

応募用紙および応募写真の返却はいたしません。



©FR/LAME MONGER・BARON UEDA

## 応募作品について

作品名	フリガナ		制作年(西暦)
			年
作品種別	該当する項目に○をつけてください		
	絵画 ・ 書 ・ イラスト ・ グラフィックデザイン(印刷されたもの) 写真 ・ 立体造形 ・ その他( )		
大きさ・重さ	縦(高さ)	横(幅)	奥行 ※立体の場合
	cm	cm	cm
素材	例)アクリル絵具、クレヨン、段ボール		重量
			kg

## 作者について(プロフィール、創作活動歴など)

## 作品について(創作時の思いや背景など)

※記入スペースが足りない場合は、別紙添付でも可(別紙を添付する場合はホッチキス等とめず、同封してください)。

## 公表範囲に関する確認事項(希望される項目に✓をご記入ください)

<input type="checkbox"/> 作者名(本名)を公表してもよい	<input type="checkbox"/> 作家名(雅号)を希望する	<input type="checkbox"/> 居住地(都道府県まで)を公表してもよい	<input type="checkbox"/> 居住地(都道府県まで)を公表しない
--	---------------------------------------	--	--

## 募集要項 (国内版)

### 募集内容

国内外を問わず、障がいのある方が制作したアート作品で過去に受賞歴のない作品。

### 応募資格

作者本人または親権者 (未成年)、保護者、後見人もしくは作者から作品の使用権を移譲された法人。

### 応募点数

各作者につき3点以内とします。

### 出品規格

#### 種類

絵画、イラスト、グラフィックデザイン、書、写真、造形など。素材やテーマは自由です。

※生花など生鮮物を用いたものや、火器等の危険物を用いる作品は対象外とします。

※他者の著作権や肖像権に抵触する作品は対象外とします。

※その他、展示方法が特殊、特別な取り扱いを要するなど、不明な場合は事前にご相談ください。

#### 額装

額装の必要はありません。 ※額装をした上での作品送付を希望される場合は、ガラスは使用しないで下さい。

#### 大きさ 重量

展示の制約上、下記のサイズを基準とします。下記よりも大きくなる場合は、ご相談ください。 ※サイズオーバーした場合は返却できない可能性がありますので予めご了承ください。

##### 平面作品

縦 200 cm × 横 120 cm 以内

##### 立体作品

高さ 200 cm × 幅 150 cm × 奥行 150 cm 重量 50 kg 以内

写真作品については、プリントの方法も作品の一部と見なされますので、サイズにもご注意ください。 ※4ツ切りサイズ (254 mm × 305 mm) 以上推奨。

### 受付期間

2016年9月1日(木) ~ 9月25日(日)

### 応募料金

無料 (作品の送料は往復とも応募者負担)

### 応募条件

入選作品 (審査員賞/ビッグ・アイ賞/入賞/佳作) に選出された場合、作品を一年間ビッグ・アイにお貸しいただき、国内外の展覧会での展示、図録掲載、ビッグ・アイ情報紙、メディア、グッズデザインなどの利用に同意いただけること。また、入選の場合でなくても、表彰式・展覧会等でのスライドショーによる作品の紹介に同意いただけること。

### 応募方法

応募用紙に必要事項を記入し封筒に入れ、作品と一緒に下記までお送りください。複数作品応募の場合は、1作品ごとに応募用紙を添付してください。梱包はまとめていただいても構いません。

※応募用紙をコピーして使用する場合は、縮小しないでください (A3もしくはA4 2枚にコピーしてください)。

※複数作品を1梱包で応募する場合は、宅配送付状に梱包された作品数をご明記ください。

※応募用紙はビッグ・アイホームページ (<http://big-i.jp>) からダウンロードいただけます。

### 審査方法

審査員による実物審査を経て、審査員賞/ビッグ・アイ賞/入賞/佳作を選出します。審査結果は10月中旬頃より書面で通知します。審査員賞/ビッグ・アイ賞を受賞された8名の方には、表彰式 (11月開催予定) にご出席いただけます (交通費・宿泊費は主催者が負担)。

入選作品 (審査員賞/ビッグ・アイ賞/入賞/佳作) は、ビッグ・アイで開催する入選作品展で展示します。

※日本国外からの応募については、写真審査を経た後、実物審査となります。

※国外からの応募については、ビッグ・アイホームページにて「募集要項 (国外版)」をご確認ください。

### 入選特典

☆入選作品展…審査員賞/ビッグ・アイ賞/入賞/佳作の全作品を紹介する展覧会をビッグ・アイで開催。

☆入選作品集 (図録)…審査員賞/ビッグ・アイ賞/入賞/佳作の全作品を掲載。

☆巡回展…審査員賞/ビッグ・アイ賞/入賞作品を東京・横浜・大阪で開催する巡回展で展示。

### 運送方法

ご自身で梱包して、運送業者に作品の運送を依頼してください。運送中の損傷がないよう、作品保護に充分配慮して厳重に梱包してください。

※ご自身の持ち込みも可とします。持込期間：9月12日 (月) ~ 9月25日 (日) 10:00 ~ 17:00

### 作品返却

入選作品については展覧会の終了後、選外作品については審査会の終了後に作品を返却いたします。

※原則として応募時の作品配送伝票に記載された送り主の住所に、応募時の梱包材を使用して返送いたします。宅配業者による着払いでの返送となります。

※搬入後の作業および審査中は、作品の損傷等がないよう十分に注意いたしますが、万一損傷が発生した場合には、主催者の加入する動産総合保険による補償の範囲内で対応させていただきます。

### 応募先・ お問合せ

ビッグ・アイ「アートプロジェクト」係  
〒590-0115 大阪府堺市南区茶山台 1-8-1  
TEL/ 072-290-0962 FAX/ 072-290-0972 E-mail/ [museum@big-i.jp](mailto:museum@big-i.jp)

